

厚生労働科学研究費補助金（エイズ対策研究事業）
分担研究報告書

肝移植待機患者における背景肝疾患の成因分析

研究分担者 玄田拓哉
順天堂大学医学部附属静岡病院消化器内科 教授

研究要旨：肝移植待機リストにおける非代償性肝硬変の成因の頻度とその年次推移を解析した。これまでわが国の肝移植待機リストで最も頻度の高い非代償性肝硬変の成因は HCV 感染であったが、近年その数は減少してきており、年次登録数はピーク時の 1/5 程度となっている。一方、NASH 由来肝硬変患者の登録数は増加し、現在では待機リストにおける最も頻度の高い非代償性肝硬変の成因となっている。HIV/HCV 共感染患者の登録数は年間 1～2 例程度と少ないが、待機リストへの登録数では減少傾向は認められていない。

共同研究者
市田隆文 湘南東部クリニック 院長

A. 研究目的

肝硬変は種々の肝疾患の終末像であり、非代償期に至った肝硬変の唯一の治療法は肝移植である。非代償性肝硬変に至る患者数は、原疾患の有病率や自然経過、治療法の有無などにより影響を受ける。このため、肝移植待機リストにおける各慢性肝疾患の頻度は、その疾患の臨床的重要性を示す一つの指標と考えられる。本研究では、本邦における移植希望者の背景肝疾患の成因を後方視的に調査し、各種慢性肝疾患の非代償性肝硬変の成因としての意義について考察した。

B. 研究方法

2007 年 4 月から 2020 年 5 月までに脳死肝移植適応評価委員会 で初回評価を行った 3481 例のうち急性肝不全患者を除く成人肝移植希望者 1656 例を対象とした。肝疾患の成因とその年次推移について調査を行った。

C. 研究結果

調査対象とした 1656 例のうち最も頻度の高い成因は HCV 感染であり 342 例 (20.7%) を占めていた。次に頻度の高い疾患は非アルコール性脂肪性肝炎 (Non-alcoholic steatohepatitis: NASH) もしくは成因不明の肝硬変 (cryptogenic cirrhosis: CC) で、272 例 (16.4%) を占め、3 番目に頻度の高い疾患は原発性胆汁性胆管炎で 213 例 (12.9%) を占めていた。肝移植希望肝硬変患者の適応疾患としてこれら 3 疾患が全体の 50% を占めてい

た (図 1)。各肝疾患の登録数の年次推移を見ると、C 型肝硬変の登録数は 2011 年度をピークに減少傾向に転じ、2011 年度には年間 49 例の登録数が 2019 年度には 10 例と約 1/5 に減少していた。一方、NASH/CC 患者は増加傾向にあり、2019 年度の登録数は年間 34 例と肝硬変の成因としては最多となっていた。原発性胆汁性胆管炎患者も漸増傾向にあり、2019 年度の登録数は 23 例で、肝硬変の成因としては 2 番目に多い頻度となっていた (図 2)。対象患者のなかで HIV 抗体陽性例は 12 例 (0.7%) を占め、この中の 10 例が HCV との重複感染患者であった。重複感染患者の年度ごとの登録数は、2008 年度 2 例、2010 年度 1 例、2013 年度 1 例、2014 年度 1 例、2015 年度 1 例、2016 年度 1 例、2019 年度 1 例、2020 年度 2 例であり明らかな増減は認められなかった。

D. 考察

これまで、C 型肝硬変はわが国の肝移植待機リストにおける非代償性肝硬変の最大の成因であったが、最近ではその数は急速に減少しており、近年の抗ウイルス療法の進歩を反映した結果と考えられる。ただし、C 型肝硬変患者に含まれる少数の HIV 重複感染者では継時的な減少傾向は認められていない。また、現在の肝移植待機リストにおける非代償性肝硬変の最大の原因は NASH 由来肝硬変となっている。

E. 結論

非代償性肝硬変の原因としての C 型肝硬変は急速に減少しているが、重複感染者は依然として一定数が登録されている。

F. 健康危険情報
なし。

G. 研究発表

1. 論文発表

- 1) Genda T, Ichida T, Tanaka E, Mochida S, Ueno Y, Terai S, Inui A, Ueda Y, Ohdan H, Egawa H, Umeshita K, Furukawa H, Inomata Y. Allograft liver failure awaiting liver transplantation in Japan. J Gastroenterol. 2022;57:495-504.

2. 学会発表

- 1) 玄田拓哉. 腹部救急領域における肝移植と集中医療 特別発言. 第 58 回腹部救急医学会総会. 東京 2022. 3. 25.

H. 知的財産権の出願・登録状況

1. 特許取得 なし
2. 実用新案登録 なし
3. その他 なし

図 1 肝移植待機リストにおける非代償性肝硬変成因の内訳 (2007 年-2020 年)

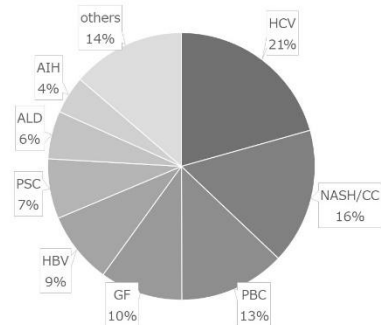


図 2 肝移植待機リストにおける非代償性肝硬変成因別登録数年次推移 (2007 年-2020 年)

